

令和2年6月現在

民泊受入れに対する 新型コロナウイルス対応マニュアル

作成:特定非営利活動法人 田舎体験塾つかの里

監修:山形県 最上保健所

【受入れ家庭】

(1) 事前の健康管理について

- ① 受入れ14日前からの体温を測定し体調管理に務めること。
- ② 石鹼又は消毒液、マスク等必要と思われるものを準備しておくこと。
- ③ 体調不良などが発生した場合には、直ちに事務局に連絡すること。

【受入れ家庭】

(2) 施設内の管理について

- ① 施設内を定期的に消毒する。特に共通して触る部分(ドアノブ・手すり等)は留意する。
- ② 手指の消毒液や手洗い石鹼を設置し消毒の徹底を図る。
- ③ 手や口にするもの(コップ・箸等)は使い捨ての物を使うことを推奨する。
- ④ マスクは食事時以外は出来る限り着用をお願いする。
- ⑤ 施設及び客室は定期的に換気を図ること。
- ⑥ 食事は密にならない様に務めること。
- ⑦ 客室は1人につき2畳以上とすること。

【受入れ家庭】

(3) 子供達の健康に対する留意点

- ① 子供達の健康状態を確認すること。(検温などの実施)
- ② 体調不良等が発生した場合は、緊急連絡網により直ちに連絡及び報告すること。

(4) 野外活動上の留意点

- ① 現場の下見を行い、安全確認をすること。
- ② 体験中は子ども同士の間隔を約2m離すように気をつける事。
- ③ 夏場、屋外での体験中に周囲に人がいなければマスクを外すなど熱射病にも気を配る事。

【田舎体験塾つかのわの里 取り組み】

(1) 田舎体験塾として

- ① 受入れ家庭を招聘し安全講習会を開催する。
- ② 到着時に田舎体験塾にて体温測定を実施する。
- ③ 巡回車の除菌及び運転席と後方間にクリアシート設置
- ④ 参加関係者へ田舎体験塾からの民泊する方へのお願いに
際し承諾を頂く。
- ⑤ 各受入れ家庭に小分けのアルコール消毒剤を1本貸与

【新型コロナ対応緊急連絡表】

新型コロナ受信相談センター

0120-88-0006

※毎日24時間対応

最上地域 最上保健所 地域保健福祉課

0233-29-1268

※平日 午前8:30～午後5:15分迄

田舎体験塾つかのわの里

0233-73-8051

※平日 午前8:30～午後5:00迄